

各地区でいただいたアンケート中の意見に対する市の回答

No	地区	意見	回答
1	相良	職員の喫煙について、業務中の禁煙の徹底を図るように！とても見苦しいですよ！	職員の喫煙につきましては、職務へ専念するため、引き続き勤務時間内における禁煙の徹底に努めてまいります。
2	相良	原発事故の対応について各区から質問がなかったか？バスの手配、行き先はどの様になっていますか？	避難手段は、原則として自家用車になります。自家用車避難が困難な住民の方は、一時集合場所からバスによる避難となります。バスの確保や手配は、県が国の支援と交通関係機関の協力を受けて行う計画です。 避難先は、原子力災害が単独で発生した場合は山梨県です。また、大規模地震との複合災害などで山梨県に避難できない場合は、P A Z（浜岡原発から概ね5km圏内）の住民については長野県、U P Z（浜岡原発から概ね5km～31km）の住民については群馬県に避難する計画です。
3	相良	相良-藤枝線バスの運行の状況が廃止となる可能性があると聞きました。そうゆう中で特急相良静岡線も相良までの利用客が少ないように見られます相良ターミナル付近に無料駐車場を考えてください。	路線バスの維持については、バス利用者を増やすことが必要ですが、現状、車社会になったことや高校等のスクールバス化などで利用者を増やすことは困難になってきています。 藤枝相良線は静鉄ジャストラインが運行する路線ですが、現時点で路線を廃止されることはありません。市としては事業者と協議をしながら路線維持に向けて努力してまいります。 なお、相良バスターミナル付近の無料駐車場については、近くに市有地がないため非常に難しいと考えています。
4	相良	新聞等で報じられた庁舎統一について合併時の約束は必ず守ってほしい。相良地区からの撤去はしないでほしい。	新聞報道は、対話の場での検討の一部が記載されたもので決定事項ではありません。庁舎施設は、地域の活性化なども考慮し、機能の配置を見直していき、相良庁舎を活用する方法を考えてまいります。
5	相良	大江の冷蔵庫の件、回答になってない？ 本人達は2年位刑を受ければいと思っている！先の火事の時に規制すべき	市は、アシストネットワークに対し平成29年9月末までの措置命令を出しており、毎月アシストネットワーク代表者との協議をし、進捗状況の報告を受けるとともに指導をしております。 刑罰については市は権限を有しませんので、回答を控えさせていただきます。
6	相良	開業医に5,000の補助金を出すのではなく、榛原病院の医者の確保に廻わし、榛原病院の診療体制の強化をした方が良くはないのでしょうか	市の医療は榛原病院と地域の開業医が両輪で支えています。榛原病院の現状も医師数や開設している診療科また診療日数など改善は必要ではありますが、経営は指定管理者に委託しており、構成市町では交付金を支出して後方支援をしております。しかし、開業医についても高齢化の問題は深刻であり、将来の市の医療を守っていくには今から取り組んでいく必要があるということから開業支援事業を始めたものであります。市としては今後も榛原病院と診療所開設の両方に支援をしていくことで、市民の皆様が安心して暮らすことの出来る環境を整備できるよう努めてまいります。

各地区でいただいたアンケート中の意見に対する市の回答

No	地区	意見	回答
7	相良	道路補修の話がありましたが、デコボコがあり歩行者にも危険な箇所が見受けられますので、再度調査をして対応して頂きたいと思えます。	市でも調査をいたしますが、引き続き危険箇所を発見された場合は建設管理課へもご連絡いただくと幸いです。
8	相良	大江北部～平田寺までの道がせまい！（東中橋が交互交通できない）	大江男神線のことと思いますが、道路整備については、必要性や緊急性などによる優先順位を考慮し、順次整備を進めております。ご理解ください。
9	相良	子どもがのびのび遊べる公園を作ってほしいです。小堤山公園は広いが遊具がなく、子どもはすぐに飽きます。いつも他の市町の公園へです。子どものことを考えるなら、そういう面でもお願いしたいです。	毎年、市が実施している市民意識調査でも公園に関する要望が多いことから、公園利用者の意向やニーズを踏まえて、満足していただける公園として計画的な整備、改修に努めてまいります。
10	相良	牧之原インター北部の高台プロジェクトについて、もう少し詳細を知りたい。静岡空港より牧之原市の活性化をどうするのか、あるのに恩恵が見えない	開発に向けての整備構想については、市広報紙6月号で報告させていただいたところであり、今後、地権者や地区の方々と話し合いながら、具体的な土地利用を検討してまいりたいと考えています。 また、静岡空港の利用者も魅力を感じ、訪れるようなまちづくりを図っていきたくと考えております。
11	相良	高台移転について 住宅を中心に開発するのか、事業所を中心にするのか。庁舎、学校等まとめて移転するかどうかによって変わってくると思うのですが、沿岸部に住む者にとっては判断条件を早目に知らせていただきたいです。ららぽーとの様な商業施設を空港近くに招致できればもっとよいと思う	開発構想では、5つの機能「にぎわいの場」「農業・茶業振興の場」「雇用の場」「快適な住宅地」「公共機能の充実」の導入を目指すこととしています。にぎわいや農業・茶業振興、雇用に貢献する進出企業、地権者や地区の方々と話し合いながら具体的な土地利用を検討してまいります。本年度、事業計画の策定等を進め、平成30年度の開発事業の着手に向けて取り組んでまいります。
12	相良	相良公民館の耐震補強が無理であれば、須々木川に架かる橋への補強をしないと震災時川から海側の住人の逃げ道がなくなる	落橋防止対策工事が計画されています。
13	片浜	昼、他市より仕事に多くの人が集まるのに、かえってしまうのは残念。住人を増やせるようにできないか？海岸原発近い以外に前向きに考えた場合、方策ないか。	人口減少は、国が抱える大きな課題です。すべての自治体で一律のインフラ整備ができないため、広域的な観点で役割分担をしていくことが必要です。昼夜間人口比率で昼間の人口が多いということは、周辺市町の雇用の場を提供していることとなります。牧之原市へ働きに来ている方に市内に住んでもらえるよう、企業に対しても定住補助金等のPRをしております。東日本大震災以降、沿岸部へのマイナスイメージがありますが、牧之原市としては、防災対策をしつつ、自然豊かな海岸の魅力や、海産物、マリンスポーツを前面に出して、観光客の誘客や移住・定住のPRをしております。

各地区でいただいたアンケート中の意見に対する市の回答

No	地区	意見	回答
14	片浜	片浜小学校の統合について、全員の同意を得ることは難しい課題であると感じました。校舎はどのような形であれ、地域の活性化に役立ててほしいと考えています。	片浜小学校は、平成 29 年 3 月で閉校となることが決まりましたが、片浜地域の振興のためにも小学校の効果的な活用方法を考えてまいります。
15	片浜	毎年のドブさらいですが、ドブ川の泥ですが川沿いの砂が落ち放題なので川の補修工事をしたい。	市での対応とともにその土地の所有者に原因がある場合は、所有者にも対応をお願いしていきます。
16	片浜	国道 150 号線の側溝の清掃をしてほしい。	島田土木事務所へ対応を依頼いたします。
17	片浜	人口流出をなくすためにも、大きな堤防を早く作ってほしい。	現在、地頭方地区で進めている堤防強化対策を順次進めて行きます。
18	片浜	片浜は山があって津波時、逃げる所があるが危険な山であります。日頃より避難路として使用できるように何か所でも逃げ易い山として支援して下さい。	片浜地区には平成 30 年度までに 6 箇所の避難地・避難路の整備を予定しております。これ以外の場所に区が整備する場合には、2/3 の補助金により支援をさせていただきます。
19	片浜	農地を企業に売りたいのですが、農地法があったため出来ませんでした。自分の土地でありながら売ることが出来ないもどかしさ。農地法とはどういうものなのか？	農地法は、農地が将来の限られた国民の貴重な資源であることから民法の所有権絶対及び契約自由の原則の例外として、国家が例外的に農業政策目的で民事介入する法律で、耕作者による権利の取得促進と農地利用確保を図ることで国民の食料安定供給の確保に資することから、農地の所有者等は農地を管理する責務があり、他者への権利移転や農地転用の制限がかけられています。
20	片浜	箱物ばかりに「力」を入れている様なので心配です。サーフィン競技に動いている事はとても残念です	箱物（ウェイブ・プール）は地元民間事業者の構想であり、市としては市内の海岸線でサーフィンが盛んであり市の活性化に繋げていきたいと考えています。
21	片浜	片浜小の相良小への統合について市と住民の合意について見通しがなかった。片浜小の統廃合と、利用についてももっと明確にしてほしい。	片浜小学校の校舎等については、具体的にどのように利用していくか現在検討しております。
22	菅山	無理に集めてやる市民トークならやらない方がいい。 役員の強制はやめてほしい。 以前学校の通学路の歩道を見直してほしいと市に言ったが、聞き入れてもらえなかった。子どもが歩いて通学する道がない。（歩道がほしい）	市民トークでの回答方法や意見交換の方式、時間配分など、皆さんからいただいた御意見を参考に検討してまいります。複数のご意見をいただいています。場所等が特定されている箇所は、現状では歩道設置等困難なことから、学校を通じ、注意喚起等お願いしております。また、特定されていない場所については、具体的な場所と必要とする理由などを再度お知らせください。実施の可否やできる対応などについてお答えします。
23	菅山	人口増加の方法どうすべきか…。よく判らない。街の魅力づくりをどうすべきか良く判らない	人口減少は全国的な傾向ですが、人口増加には特効薬はなく、市の施策、魅力を全体的に底上げしていく必要があります。人口減少対策を意識した第二次牧之原市総合計画の着実な推進に努力してまいります。

各地区でいただいたアンケート中の意見に対する市の回答

No	地区	意見	回答
24	菅山	市の予算を上回る負債 200 億円は、市の運営上危険と思われま。長期的視点から負債削減対策を早期に実施すること。	市の起債残高 200 億円以下を目標に掲げ、平成 27 年度末残高は、191 億円となりました。津波避難タワーなどの緊急に実施しなければならない事業もありますが、今後も、事業の選択と集中を図り、起債残高の縮減に努めます。
25	菅山	不法投棄について市の対応が統一しないのはなぜ？	不法投棄廃棄物は、公共施設内、公共地のものについては市が片付けております。山林等へ投棄されたものについては、土地所有者に片付けていただいております。不法投棄範囲が広い場合には、区や町内会において話し合っただき、取り組んでいただいております。 また、不法投棄防止ネットの設置を希望される場合は、原則として前年に市への要望書を提出いただき、翌年度、予算の範囲内で資材を支給、区・町内会で設置していただいております。 一例ではありますが、朝生町内会では道路に面した不法投棄場所の撲滅を図るため、継続的に、土地所有者、班長会、衛生委員会等役 20 名をして不法投棄廃棄物を片付け、フェンスを設置していただいております。
26	菅山	学校をつぶすな。遠くの保育園に送迎するのは大変だ。毎日の事だ。たまに行く病院をタダにするより近くに保育園があった方が子育て支援だ。	少子化が進行している中で、保育所の数を維持しながら老朽施設の更新をしていくことは困難であり、グレードの高い施設を建設するためにも、施設統合が望ましいと考えます。
27	菅山	様々な子どもがいる中で、保育の質のことを考えたら 1 人の保育士が看られる最大の子どもの数を入れるより、一人一人に充分目の行き届く環境の方がいいと思う。将来的に民営化するなら菅保・萩保統合しなくてもいいのではないか。	現在、クラスに多動など支援を必要とする児童がいる場合には、最低基準を超えて保育士を配置しています。その一方で、保育士不足により希望する保育園に入所できない（制度上の待機児童にはカウントされていない）児童が多数いるという現実があり、基準を過度に超えて保育士を配置することや、入所を抑制することは慎むべきであると考えます。 施設統合については、少子化が進行する中で、グレードの高い施設を建設するためにも、また、保育士の人数を確保するためにも、施設統合が望ましいと考えます。
28	菅山	河川の土木工事・橋の老朽化対策を早急に実施願いたい。市は質問に対して的確に回答願いたい	今後、菅ヶ谷川に架かる橋りょうについては、地域と打合せをしていきたいと考えております。菅ヶ谷本線上の橋りょう（宮前橋・日与田橋）については、優先的に実施するよう計画しております。
29	菅山	橋の工事をお金がなく 3 つを 1 つにするだけなら誰でもできる。もう少し考えてくれ。	
30	菅山	人口の増加させる方法として農地（耕作放棄地）などを宅地にすぐ転用できるようにならないですか？	農地は耕作放棄地であっても農地法第 2 条の 2 の規定で農家・非農家に関わらず全ての農地を管理する責任が所有者等にはありますが、同法第 4 条（自己所有地）と第 5 条（取得所有地）で農地からの転用制度があり、農業振興上支障のない第 3 種農地であれば農地転用は原則許可できます。

各地区でいただいたアンケート中の意見に対する市の回答

No	地区	意見	回答
31	菅山	大型ショッピングモールが入ってこない（商工会が必ず止めるから）。考えが楽観的すぎる。人口が減るのはよく解る。市民は市役所のコマでしか見られてないと解ったよ！	牧之原インター周辺の高台開発構想の中で、牧之原市の基幹産業であるお茶を活用した交流拠点や多くの人が集まる賑わい拠点や快適な住環境整備などを考えており、これらによって人口増を図っていきたくと考えています。これには、地元事業所との連携も必要ですので、商工会とも協力していきます。
32	菅山	地元に住んでいる人間より海外の方に目が行き過ぎ。大手の商業施設が入ってないと誰も目を向けない！	また、日本の商品の安全安心は海外からも注目されているため、海外投資により日本で生産し海外へ輸出することも視野におき、地元の産業振興や雇用促進も図っていきたくと考えています。
33	菅山	高台プロジェクトの中に公共施設も入れてほしい。防災拠点となる施設が津波浸水区域にあるのは心配だ	開発区域内への公共施設の設置については、地権者や地区の方々とも話し合いながら、検討していきたくと考えております。また、高台や交通条件等の特性を活かして、地震や津波などの有事には防災拠点としての機能を発揮できるように、進出企業等との連携も含めて、事業を進める中で検討していきたくと考えております。
34	菅山	外国（海外）は中国だけですか。団体なの、個人客は考えないの	富士山静岡空港の就航先である中国が主ではありますが、台湾、韓国との交流を進めております。交流内容は、文化交流やビジネス交流などさまざまですが、団体をはじめ個人観光客の誘客にも努めております。
35	菅山	菅山小 145 人 保育園 77 人 将来の統廃合？民営化？（立替時） ⇒少子高齢化対策を含め総合的な視点からの対策を願いたい	学校施設については、今後のあり方を総合的に検討してまいります。
36	菅山	保育園の民営化について市のメリットはわかったが、市民のメリットがよくわからなかった。小中学校については建物ではなく、教育をメインに考え金がかかっても予算をつけるべきだ。子供は国の宝だ。	学校施設については、牧之原市の教育がどうあるべきかという議論を踏まえ、今後のあり方を総合的に検討してまいります。
37	萩間	災害の時、相良区や波津区の人たちが多く、山側に来ると思うんです。白井や萩間にもと非常用の備えを多くしたいので、補助金を上げてほしい。	家族構成等によって家庭ごとに必要な生活物資は異なるため、備蓄の原則は「自助」によります。しかし、着の身着のままの避難者等の救済のため、市や区で備蓄をしています。災害時には外部からの支援が届くまでの間、全市的に物資を融通しあいながら避難生活を送ることとなります。まずは持ち出し方法を含めた「家庭での備え」を第一とし、そのフォローアップとして全市的な視点で備蓄を進めてまいります。
38	萩間	牧之原市に入る企業からの税収の順番を知りたいです。	税収に関する情報は、個人、企業を問わず、「公にすることにより、権利、競争上の地位その他正当な利益を害するおそれがあるもの」として、牧之原市情報公開条例により、公表することができない「非開示情報」とされています。
39	萩間	萩間川の草刈を考えてください	島田土木事務所へ対応を依頼いたします。

各地区でいただいたアンケート中の意見に対する市の回答

No	地区	意見	回答
40	萩間	萩間川の通学路がだいふ草が大きくなっています。草刈りをお願いします。	通学路上の草につきましては、地域及びPTA等において対応をお願いいたします。
41	萩間	現在お茶が低迷して農家の利益が上がらない。今、市として何か農家の為にする動きがないのか。利益が上がらなければ税金も入ってこないのでは？	お茶の対策としては、担い手への農地の集積を推進しています。農地の集積にあたっては、地域を守る中心的な担い手を定め、その人たちに、農地を集積する計画（人・農地プラン）づくりを地域のみなさんと一緒に取り組んでいます。 担い手の方が面積を拡大していくためには、効率性を高めることが必要となっておりまいますので、乗用型管理機や摘採機の補助金や茶園の改植、茶を抜根する費用をはじめ、耕作放棄地の解消や農道の整備等の補助金の活用をしていただくよう働きかけしています。 また、JAハイナンが農業経営の安定を目指し、昨年度から茶プラス複合作物推進事業の取組として、茶園から他の作物へ転換する試験栽培を行っています。 また、坂部地区の農業者等で組織する農援隊が水田を活用した畑地転換の試験栽培を行っています。 市としても、複合経営を推進するため、専門家を派遣しながら、新たな作物の導入について、農業者や県、JAとも連携を図り検討を進めています。
42	萩間	牧之原IC北エリアの開発について近くにある東名の牧之原サービスエリアとの連携を計ってください。エリアとサービスエリアの合体又はシャトルバス等・連絡道路、東名利用者の取込みをしてより活気あるものとしてほしい。モデルとしては愛知県の三好のハイウェイオアシス等参考になるのではと思います。	開発にあたっては、相良牧之原ICや富士山静岡空港などの交通基盤を活かしたまちづくりを地権者や地区の方々と一緒に検討してまいります。大勢の東名高速道路利用者を取り込めるようなまちづくりを図っていきたくと考えております。
43	地頭方	災害に対する市の取り組み、特に避難所の確保が全く出来ていないことがわかりました。	公共施設を避難所として指定しておりますが、施設数やレベル2（千年から数千年に一度）の地震津波などを考慮すると限りがあります。 このため、テントの備蓄や民間施設との協定、他の自治体との応援協定を進めることにより、いざという時の避難所等の確保に努めております。
44	地頭方	ヨウ素剤はたしかある年齢以上は飲んでも効果ないと聞いているが、全員飲むのか？	これまでは、40歳以上の方は放射線被ばくによる甲状腺がん発生リスクの増加がみられないとされていましたが、近年の研究をみますと「甲状腺がんの発生リスクは年齢とともに減少しますが、高齢者においてもそのリスクが残存する」との報告があることから、40歳以上の方も事前配布することになりました。
45	地頭方	アメリカや大阪等々、トップセールスを行っていますが、効果が見えません。広報まきのはらでお答えください。	市長自らのセールスは、牧之原市を全国、世界に知ってもらえる機会であり、その効果は次への交流や取り組みにもつながっていくものです。

各地区でいただいたアンケート中の意見に対する市の回答

No	地区	意見	回答
		さい。市民トークの意味も見えません。自発的な参加者は何人いますのでしょうか。	市の取り組みを市民の皆さんに知っていただくことは、共にまちづくりを進めるうえで、大変大切なことです。生活に密着した取り組みや、将来を見据えた取り組み、不安や困ったことへの対応など、皆さんに知ってもらえる機会として取り組んでいるものです。
46	地頭方	広報まきのはらなど毎月全戸配布の必要があるのでしょうか。その他回覧物もまとめて少なくできないでしょうか？	広報紙は、市からの情報を皆さんにお届けする大事なツールと捉えております。広報では、行政情報など、市民の皆さんに知っていただきたいこと、利用していただきたいことなどの情報を掲載しているものです。
47	地頭方	予算を使い切るのではなく、災害に備えて預金を増やすことも大切ではないか。	平成27年度決算における財政調整基金(貯金)は、不用額などを積み立てたことから32億円となり、合併以降の最高額を更新し、2年連続で目標としている30億円を超えました。今後も事業費の圧縮や限られた予算の中で、最大限の効果を発揮できるような執行に努め、健全な財政運営を図ります。
48	地頭方	子どもの未来を考えるなら、地頭方小学校をなんとかしてください。危険すぎて気が気でありません。御中に空き教室があるので利用するとか。とにかく高台への移転を早急に考えて欲しいです。	学校施設については、今後のあり方を総合的に検討してまいります。
49	細江	合併して10年経過して、合併時に要検討とした事項について整理された事項があるのか不明。説明してほしい。	合併時に引き継いだ事項については、すべて第1次総合計画、第2次総合計画に引継ぎ実行がされています。総合計画では進捗状況を管理しています。合併して10年が経過し、合併時と状況が変わってきていることもありますので、それらについても牧之原市(新市)として対応をしております。合併後に調整とされた事項についても、ほぼ整理がされておりますが、コミュニティに関する事項については、慎重に対処をしているところです。
50	細江	空き家・空き地は海岸線が多い。やはり津波か？ 市長の話はおいしい話？絵に描いた餅にならないか？	人口減少(少子化、晩婚化、未婚率増等)、家族形態の変化(核家族化等)などとも関係していることから、空き家については、必ずしも海岸線に多いと言うことではございません。特定空き家(廃屋)を増やさないよう、適切に管理されている空き家について、なるべく活用できるような施策を進めてまいります。
51	細江	病院の今後の対策について聞きたい。津波対策についてはわかりましたが、地球全体に気象が異変しますので、地水対策を考えながら道路を考えて欲しい。	榛原総合病院は現在20の診療科と健診センターを開設しています。更に患者支援センターも開設しており医療相談や訪問看護などを行っております。今後については、現在の医療体制を確保しつつ、産婦人科や脳神経外科など常勤医がいない診療科についても今以上に安定した医療の提供ができるよう医療法人沖繩徳洲会に対し働きかけを行ってまいります。細江地区で発生している浸水被害の要因の一つとして、道路整備に伴う急激な市街地化により、河川の排水能力が不足してきたこと

各地区でいただいたアンケート中の意見に対する市の回答

No	地区	意見	回答
			も挙げられます。今後の道路整備にあたっては、整備後の土地利用や治水対策も考慮しながら推進してまいります。
52	細江	榛原病院の機能について、救急患者への対応はどうか。他の病院へ行く率はどの位か。 細江青池の交差点の事故防止として信号機は欠かせない。今後設置の計画はないのか。 時間 100 mm の降雨があれば細江地区の排水路は対応出来るのか。シミュレーションを。	平成 27 年度における救急搬送受け入れ状況は、2,055 件の受け入れ要請に対し、1,797 件 (87.4%) を受け入れました。受け入れを断った件数は 258 件 (12.6%) で、主に脳神経外科や産婦人科など常勤医がいない診療科に対する救急患者でした。坂口谷川の水位の状況や連続した降水量によっては、各河川・水路の流下能力の不足により溢水する可能性があります。市としましては、平成 25 年 4 月に発生した豪雨レベルの災害に対して、床上浸水や 10cm 以上の道路冠水が起こらないことを目標に今後の対策を進めてまいります。
53	細江	静波海水浴場は昔は家族のもの。海岸の白砂、遠浅の海。サーフィン会場はいらない	7 月、8 月は海水浴場として賑わっておりますが、年間を通してサーフィンなどマリンスポーツを楽しむ若者などでも賑わっています。
54	川崎	原発事故を予測の全市民避難訓練はいつ頃実施しますか？考えていると思います。サーフィン競技が牧之原市にておこなうには原発の正しい意見をしたいです。 後方の方々の私語が多かったです。男性の方です。	全市民を対象とした避難訓練は、交通規制の実施や渋滞等の発生などが予想されるため、実施が困難であると思われます。訓練対象地域（地区・区）を定めて、各組、班単位の訓練を何回も実施することにより、実際の避難行動等の充実を高めていきたいと考えております。
55	川崎	事前に質問がわかっているのであればパソコン（プロジェクター）を使って説明、回答をしたら、もっと分かりやすかったのではないかと。	市民トークでの回答方法や意見交換の方式、時間配分など、皆さんからいただいた御意見を参考に検討してまいります。また、このトーク以外でもお気軽に市役所まで御意見などお問い合わせをいただければと考えております。
56	川崎	民生委員の選出に対して、小さな町内会ですので受け入れてくれるががなく、大変であり問題です。また活動内容が多く、仕事を持っている人は絶対に受け取れません。同時に家族、町内等に話が出来ない事もあり、一人で悩んでいると聞く事もあります。民生委員の仕事量等検討して頂きたいです。	民生委員の活動は、相談・調査、行政等への協力、地域福祉事業への参画、学校・幼保園等行事への参加などがありますが、民生児童委員協議会で委員に過重な負担がかからないよう関わり方の方針を決めるなどしております。 対応に苦慮する問題についても、一人で抱えたり悩んだりしないよう協議会において「つなぎ役」としての役目を説明したり、委員の連携により助言や検討をしたりしています。地域としても、地域の課題には、委員の皆さんと一緒にご協力をお願いいたします。
57	川崎	民生委員の業務内容について、業務が非常に多いように感じられたため、もう少し合理化できないものではないかと。	また、市や関係機関においても、各事業や行事の際、委員職を理由にした参加等依頼を避けるよう配慮しています。 今後、市や協議会として、委員活動に対する負の情報だけでなく、良い情報も提供し、市民の理解が深まるような機会をつくってまいります。
58	川崎	細江静波本線の開かずの側溝については是非対処して下さい。町内会も協力しますのでよろしく願います。	開かないと言われている側溝について、現場確認を実施致しましたが、構造的には問題なく、開くことを確認しております。今後、町内会におきま

各地区でいただいたアンケート中の意見に対する市の回答

No	地区	意見	回答
			して、清掃を実施していただけるようお願いしたいと思います。地域業者に依頼している町内会もありますので、ご理解いただきたいと思います。
59	川崎	勝間田川の竹林や桜の古木の整備について もう少し具体的な回答が欲しかった	勝間田川河川内の竹林については、島田土木事務所へ伐採を依頼しています。 桜の古木については、土木事務所へ伐採を依頼すると河川管理上一定区間全伐採することになってしまうため、支障のある木のみでの伐採は地域での対応をお願いいたします。
60	川崎	要望は地域住民の心の底からの願いです。最後にあったように当事者も含めて対応するのは良い方法だと思います。是非とも！ 勝間田川の水門、浸水防止扉は誰が閉めるのか。10分でくる津波にたいして対応できない。遠隔装置は近々の課題だと思う。実現を。	勝間田川の水門については島田土木事務所です遠隔操作を行います。 浸水防止扉については自動化に向けて検討を進めている状況です。
61	川崎	東京五輪「サーフィン競技」について 市長・行政・議会で作って組織を作って招致運動が展開している状況の中で… その運動展開中であるが海岸道路等の美化があまりにも管理されていない。 堤防側の花壇の松が70本以上あり、大きくなりすぎている。招致する運動はしっかりした海岸線美化保全も含めて対応してほしい。	管理者である御前崎港湾事務所において対応していただくように依頼します。
62	川崎	港湾設備の担当の1本化をしてほしい	港湾設備になりますと、県が所有している施設、市が所有している施設等があり各省庁によって分かれているため、担当を一本化することは難しいと考えています。
63	勝間田	地震災害後、自宅に住めない人たちを熊本の様にテント村で生活するのか、十分に体育館とか公民館で収容できる状態になっているのでしょうか	市内の40施設を指定避難所(12,893人収容)としていますが、このうち、想定津波浸水域内に所在する施設の収容人数分(6,833人)は、市の備蓄テント(7,568人)で対応できると見込んでいます。また、民間施設との協定や他の自治体との応援協定により、避難所の更なる確保に努めております。
64	牧之原	青地をすべてやめる	農振法農用地は国の食料・農業・農村基本法の中で、食料安定供給と農地として利用確保の面積が設定され、各都道府県別に確保すべき目標面積を設定し、市町はその面積確保と農用地利用計画を定めることになっているため、無秩序な計画はできません。
65	坂部	行政の仕事は住民の命と財産を守ることが第一と考えます。避難タワーは、命は守れるが財産は守れない。また何十年か経つと作り直しが必要。さらに高価の割には救える人数が少ない→防潮堤ならばこうした欠	防潮堤の整備については、施設管理者が行うことになっております。牧之原市の海岸線は15kmあり、管理者も国、県、市となっております。このため、早期完成を目指し、平成26年度に「牧之原市命を守る防潮堤整備検討会」を開催しました。結果、県下で一番最初に県管理の工事が着手されまし

各地区でいただいたアンケート中の意見に対する市の回答

No	地区	意見	回答
		点はない。作るのに時間と費用がかかるが小手先の対策ではないと考えます。	た。防潮堤については、完成までには年数も必要なため、まずは命を守る取組みとして、津波避難施設の早期整備を行っておりますので、ご理解をお願いします。
66	坂部	静岡空港の地元・地域へのメリットを引き出す事業に優先的に取り組んでほしい。	空港隣接地域賑わい空間創生事業補助金を活用し、地元と協議の上、事業推進してまいります。
67	坂部	空港での地元へのメリット。市長の答弁はあいまいである。にぎわい事業、空港の増築等をリンクして進める必要がある。先を見た計画が必要。中国客も今後どうなるかわからない。	空港があることによって地域にメリットを享受できるよう、インター北側の高台開発など空港利用者・訪問者も一体で牧之原市の魅力を感じてもらえるよう事業推進をしてまいります。
68	坂部	ウェーブプールは夢物語か現実か？現実ならぜひ観光資源としてほしい	ウェーブプールは民間事業者の構想ではありますが、市内沿岸地域の活性化の核となりうる施設であるため、市としても実現に向けて支援しています。